

## &lt;別紙1&gt;

## 第三者評価結果報告書

## ①第三者評価機関名

株式会社R-CORPORATION

## ②施設・事業所情報

名称：しらかし保育園	種別：認可保育所
代表者氏名：井原 義仁	定員（利用人数）：150名
所在地：〒211-0002 川崎市中原区上丸子山王町1-1454	
TEL：044-982-3433	ホームページ： <a href="https://kakinomi.com/shirakashi">https://kakinomi.com/shirakashi</a>
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：2019年04月01日	
経営法人・設置主体（法人名等）：学校法人 柿の実学園	
職員数	常勤職員：34名 非常勤職員：6名
専門職員	（専門職の名称）：名 看護師：3名
	保育士：26名 栄養士：3名
	子育て支援員：2名 調理師：1名
施設・設備 の概要	（居室数） 居室：0歳児室 設備：調理室
	居室：1歳児室 設備：調乳室
	居室：2歳児室 設備：沐浴室
	居室：3歳児室 設備：遊戯室
	居室：4歳児室 設備：事務室兼医務室
	居室：5歳児室 設備：相談室
	設備：地域子育て支援室
	設備：職員休憩室
	設備：乳幼児トイレ
設備：屋外遊戯場	

## ③理念・基本方針

## &lt;基本理念&gt;

子どもの最善の利益を考慮し、子ども達がよりよく育つことを願い、自然に囲まれた施設で五感を通じて「育ちあいの場づくり」を基本理念とする。

## &lt;保育方針&gt;

1. 一人ひとりの気持ちを受けとめる保育
2. あったかーいふれあい保育
3. 子どもとの共有・共感を大切にする保育
4. 楽しさと興味を育む保育

## &lt;子どもたちの保育目標&gt;

優しい心 相手の気持ちを思いやることの出来る仲間づくりをする。

強い心 自分で考え、見通しをもち、行動する、生きる力を育てる。  
豊かな心 美しいものを見て、感動する心と豊かな発想と想像力を養う。

#### ④施設・事業所の特徴的な取組

〈しらかし保育園の特長的な取り組み〉

1. 0歳児～5歳児までいっぱい遊べる、遊具が充実した人口芝の園庭。
2. 畑では子どもたちと育てた季節の野菜が育ちます。
3. ボルダリングやジャングルネットなど室内遊具も充実した保育環境。
4. 毎日うきうきわくわく過ごせる保育園です。

#### ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2022年05月26日（契約日） ～ 2023年02月16日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	初回（年度）

#### ⑥総評

【しらかし保育園の概要】

●しらかし保育園は、昭和37年に神奈川県認可幼稚園として設立された「柿の実幼稚園」を母体とし、昭和56年に「学校法人柿の実学園」として法人化され、60年以上の歴史ある名門幼稚園・法人です。現在、「学校法人柿の実学園」経営園が12園、関連の経営園が3園、計15園の保育園ネットワークが整い、「柿の実学園グループ」の保育体制となっています。柿の実学園グループでは、あったかい・ふれあいを大切にする養護の体制と、長年培われた自然と共有する教育の考えを融合し、「育ちあいの場づくり」を基本理念として掲げ、地域の乳幼児教育に貢献しています。

●しらかし保育園は、広い人工芝の園庭を有し、園庭には果樹や子どもたちが四季折々の野菜を育てることができる畑を有し、150人定員という大規模園でありながら、園内、園外で伸び伸びと子どもたちが生活し、充実した保育内容を提供することができる体制が整っています。開園して4年目であり、法人の指針や理念を基に、地域性等を考慮した保護者対応や、安全な保育、あったかい保育の実現のため、規程の整備、マニュアル作成等を整え、会議での情報共有を徹底し、より良い保育環境作りに努めています。

●しらかし保育園の幼児クラスの子どもたちは、「柿の実幼稚園」にあるアスレチックや山の中の探検村・ピザ窯・陶芸体験・畑等の体験ができ、楽しく活動の場を広げています。

◇特長や今後期待される点

##### 1. 【0歳児～5歳児までいっぱい遊び・学べる園庭】

しらかし保育園は、150人定員の大規模園でありながら、園内・外でのびのびと子どもたちが生活し、充実した保育内容を提供することができる体制が整っています。園庭の人工芝は安全に整備され、小さい子どもも安心して遊べます。また、園庭の周辺には畑や実のなる木が植栽され、自然がおりなす四季を五感を通じて楽しみ、畑では季節の野菜を育て、食育につなげながら子どもたちの興味・関心を引き出しています。しらかし保育園では、自然と活動からの学びを、子どもたちが主体性を持って取り組む「生きる力」へと育み、社会的情緒を培っています。

##### 2. 【方針に沿った環境整備の取り組み】

柿の実学園グループでは、基本的な考え方として「みんなちがってみんないい」を挙げ、

それを提供できるよう環境整備を行い、職員の待遇を改善し、やりたい保育が実現できるよう、保育園の手助けを行い、15園のグループ保育園のネットワークに加え、母体となる幼稚園を含む3園で展開しています。また、職員に対しても、それぞれのワーク・ライフ・バランスに応じた勤務ができるように制度を整え、私学共済加入、産休・育休取得、時短勤務、コロナ特別休暇、インフルエンザ予防接種助成等の福利厚生の実施等を図り、安定した職場環境とのびのびと安心して子どもたちが生活できる環境づくりに取り組んでいます。

### 3. 【地域の福祉ニーズへの取り組み】

令和元年の台風19号を踏まえ、しらかし保育園では防災倉庫を増設し、災害用備蓄の整備に努め、近隣にも協力のアナウンスを実施しています。また、園にAEDを設置して町内会に周知し、地域の貢献に努めています。近隣からは「オタマジャクンが生まれたので提供したい」、「子どもたちの声で元気をもらっている」等の声かけをもらい、地域と良好な関係を築いています。以後、町内会との連携、町内会のお祭りへの支援と園児の参加を企画し、園見学会参加者の子育て相談実施や、園主催行事への参加案内、畑で採れた野菜を近隣へ提供する等、様々な世帯層との交流ができるよう努めています。コロナ禍においても順次、工夫しながら進めて行かれることを期待いたします。

## ⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

施設名：しらかし保育園

<評価（自己評価等）に取り組んだ感想>

第三者評価の中で、職員面談や保護者アンケートを行ったことで、職員や保護者の意見をより具体的に聞けることができた。そこから、自園の取り組みの改善点を見つけることができた。

川崎市や法人の基本に則り、運営を続けながら評価の良かったものは継続していき、期待されるものについては、工夫・改善していきたい。

今回の結果を生かし、保育の質の向上と保護者が安心して子どもを預け、子どもたちが楽しく、安全に過ごせる保育園の運営に繋げていきたい。

<評価後取り組んだ事として>

1. アンケートの結果についての会議
2. 安全管理の見直し
3. 保育の質の向上を目的とした自己評価

## ⑧第三者評価結果

別紙2のとおり